

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 「深海底地盤工学」確立に向けた革新的技術開発
2. 研究代表者： 野村 瞬（東京海洋大学 学術研究院 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、将来の深海底地盤の大規模利活用に向け、海底地盤の状態を評価し、利活用に繋げるための技術開発を行っている。新たな学問体系「深海底地盤工学」の確立を目指す研究である。フェーズ1では、深海地盤という未経験の場に対し、モデル実験・数値解析・フィールド試験に取り組み、挑戦的な要素が多い点は評価したい。特許は取得されているが、成果論文の創出を望む。

フェーズ2では、実験機器と手法の改良と高度化、スーパーコンピュータによる計算精度と汎用性の向上など、フェーズ1を発展させる計画となっている。深海底地盤の状態を評価して活用するための革新的技術開発と、深海地盤工学の体系化へ向けて、フェーズ1の単なる発展ではなく、ブレイクスルーの要素を含む不連続的な発展を期待する。

以上